

第 42 回北海道クラブラグビーフットボール選手権大会兼 第 26 回東日本クラブ選手権大会北海道予選 実 施 要 項

北海道ラグビーフットボール協会

- ◎ 主 催 北海道ラグビーフットボール協会
- ◎ 主 管 北海道ラグビーフットボール協会各支部
- ◎ 期 日 平成 28 年 5 月 29 (日) ~10 月 23 日 (日)
- ◎ 会 場 札幌市定山溪バーバリアンズグラウンド、千歳青葉公園ラグビー場、
道立野幌総合運動公園他
- ◎ 役 員 大会長 植田 健二 (道協会 会長)
大会委員長 高嶋 賢司 (道協会 理事長)
大会副委員長 小泉 富治・津軽 敦志 (道協会 副理事長)
運営委員長 山崎 高德 (社会人・クラブ委員会 委員長)
運営副委員長 社会人・クラブ委員会 副委員長
運営委員 社会人・クラブ委員会 各委員
総務委員長 佐藤 幹夫 (庶務担当理事)
競技委員長 田尻 稲雄 (競技委員会 委員長)
競技委員 競技委員会 各委員
各支部役員
審判長 廣瀬 善修 (レフリーソサエティー 委員長)
副審判長 レフリーソサエティー副委員長ほか
審判員 道協会所属レフリー
各チーム帯同レフリー
大会事務局 山崎 高德

1 出場チーム (予定)

(1) 北海道トップトーナメント (以下「トップT」という。)

(スーパーシード) 北海道バーバリアンズ A

上磯ラガー、OKHOTSK BLUE R.F.C、サツテツクラブ、とかチェス

(2) 北海道チャレンジリーグ (以下「チャレンジL」という。)

エントリーチーム数が 6 チーム以上の場合、2 つのブロックに分け実施する。5 チーム以内の場合は、1 つのブロックで実施する。

※ブロック分けを行う際は、地域性等を考慮し北海道ラグビーフットボール協会社会人・クラブ委員会 (以下「クラブ委員会」という。) で決定する。

2 競技方法

大会はトップT優勝チームを北海道クラブラグビーフットボール大会の優勝チームとする。(北海道バーバリアンズAを除く 4 チームでトーナメント戦を行い、当該 4 チーム中最上位のチームと北海道バーバリアンズAとで決勝を行う)。

優勝チームは、東日本クラブ選手権大会北海道ブロック代表として出場権を得る。また、準優勝チームは、全国クラブ大会予選となる東日本各ブロック (北海道、東北、北関東甲信越及び首都圏の 4 ブロック) 2 位の 4 チームによって行われる予選会に出場する権利を獲得する。

チャレンジLを 2 ブロックで実施する場合、各ブロック 1 位のチーム同士がチャレンジリーグ優

勝決定戦を行う。チャレンジLを1ブロックで実施する場合、同リーグ1位のチームがチャレンジL優勝となる。

トップTの下位2チームとチャレンジLの上位2チームで入替戦を実施する（トップT4位のチームとチャレンジL2位のチームが、また、トップT5位のチームとチャレンジL1位のチームが試合を行う）。

なお、入替戦へのチャレンジは権利であり、義務ではない。

3 参加資格

- (1) 平成28年5月16日現在、北海道ラグビーフットボール協会に「チーム登録」されたクラブチーム。
- (2) 合同チームによる出場を認める。その場合、合同チームを構成する各クラブは平成28年5月16日現在、北海道ラグビーフットボール協会に「チーム登録」されたクラブチームであること。
- (3) 一つのクラブから複数チームが出場することを認める。
- (4) 都道府県ラグビーフットボール協会以上の機関が公認する指導者（コーチ）を有すること。
- (5) クラブ帯同公認レフリーを有すること。有資格者がいないチームは、その候補者を登録すること。
- (6) 過去に未登録の選手を偽って出場させたチームないしは選手は本大会にエントリーもしくは出場することができないものとする。

4 選手資格

- (1) 本大会の選手資格は、財団法人日本ラグビーフットボール協会制定の「日本協会規約」及びその他の施行細則に抵触しない者とする他、以下の特則に服する。
- (2) 選手は満18歳以上の者とし、高等学校在学中（定時制を含む。）の者は参加できない。
- (3) 出場予定試合前日までに本大会へ出場する所属チームから日本協会へ「競技者個人登録」を完了した者に限る。競技者個人登録を完了した選手であれば、人数制限なく本大会で選手登録をすることができる。
- (4) 一つのクラブから複数のチームで出場するクラブの選手登録はそれぞれのチームごとに分けて行う。この場合、当該チームは大会参加申込書提出時において、そのクラブに個人登録している者をいずれかのチームに振り分け登録しなければならない。
ただし、大会申込書提出後に追加で当該クラブに個人登録した者は、試合が行われる前日までに随時大会の選手として登録することができる。
※東日本クラブ選手権大会の選手登録規定は例年6月末までが期限であり、追加登録の期限は8月末まで3人が限度であることを留意すること。
- (5) チャレンジLのローカル規定として、合同チームとして登録していない場合でも、本大会にエントリーしていない他のクラブから3名以内に限り、補助選手としてエントリーをすることができることとする。ただし、一度本大会にエントリーしているどこかのクラブの登録選手として出場した場合は、同一年度において他のクラブの選手として出場することはできない。
- (6) 前項以外の場合で、2016年度の全国大会につながる都道府県大会ないし地域大会で既に一つのチームから選手登録された者は、前項の登録期限に関わらず、移籍して他のチームから本大会へ選手登録することはできない。
- (7) 財団法人スポーツ安全協会の「スポーツ安全保険」又はこれに類する傷害保険に加入していること。
- (8) 本大会の選手資格に疑義がある場合には、クラブ委員会において裁定する。

5 競技規則

- (1) 平成 27 年度公益財団法人・日本ラグビーフットボール協会制定の競技規則による。試合時間は 40 分ハーフとする。8 月以降に実施する試合から平成 28 年度と同競技規則を適用する。ただし、フロントローの登録人数に関しては、以下に記載の本大会ローカル規定を適用する。

【フロントローの登録人数について】

- ・選手登録が 15～20 名の場合：フロントロー最低 3 名を登録
- ・選手登録が 21 名の場合：フロントロー最低 4 名を登録
- ・選手登録が 22 名の場合：フロントロー最低 5 名を登録
- ・選手登録が 23 名の場合：フントロー最低 6 名を登録

※怪我等により、フロントローをできる選手がいなくなった場合はノンコンテストスクラムとして試合を継続し、得点・勝敗もそのままとする。

- (2) トップ T の成績は勝敗によって、チャレンジ L の勝敗は勝ち数によって決定する。チャレンジ L において勝ち数及び引き分け数が同じ場合は、当該チーム同士の勝敗によって順位を決定する。勝ち数及び引き分け数が同じで、当該チーム同士が引き分けた場合はトライ数が多い方を上位とする。それでも差がない場合は、トライ後のゴール数の多い方を上位とする。さらに差がない場合は、次のア～エの各号の順序によって決する。

- ア 総試合の得失点差
- イ 総試合のトライ数
- ウ 総試合のトライ後のゴール数
- エ くじ引き

また、勝ち数及び引き分け数の同じチームが 3 チーム以上となった場合は、前記ア～エの各号の順序によって決する。

- (3) (チャレンジ L を 2 ブロック制で実施する場合) チャレンジリーグ優勝決定戦において規定の試合時間内で同点の場合は、両チーム優勝とするが、入替戦にあたっては、トライ数の多いチームを 1 位として取り扱い、トップ T 5 位チームと対戦する権利を与える。トライ数が同じ場合は、トライ後のゴール数の多いチームが、トライ数及びトライ後のゴール数が同じ場合はくじ引きとして取り扱う。
- (4) 入替戦において、規定の試合時間内で同点の場合は、トライ数の多いチームをトップ T 残留もしくは昇格とする。トライ数が同じ場合はトライ後のゴール数の多いチームを同様に扱う。それでも差がない場合は、当該年度トップ T チームの残留とする。
- (5) 上記に定めのない事項については、クラブ委員会において決定する。

6 罰 則

- (1) 参加資格を偽った場合、選手資格のない者が出場した場合には、その時点で失格とし本年度及び次年度の本大会への出場を認めない。
- (2) 未登録の選手ないし他チームの登録選手を偽って出場させた場合（いわゆる替え玉出場等）は、以後全ての公式大会から排除する。
- (3) その他スポーツマンシップに反する行為のあった場合にも第 1 項に準ずる。
- (4) いずれの場合も、事実発生の時の相手方チームを勝者とし、得点は「100 対 0」として取り扱う。また、それ以降の試合も「100 対 0」として取り扱う。
- ただし、それ以前のものには触れない。

7 帯同レフリー

各チームは、地域協会（C 級）以上の資格を持つレフリー 1 名以上を登録し、各チームの試合時、

もしくはダブルヘッダーの場合等、前後の試合のアシスタントレフリーとして指名し、その任に当たらせる。

所属チームに手配可能な適切なアシスタントレフリーがない場合は、各チームの責任において自チーム所属以外のレフリーを手配する。

8 参加料

25,000 円（ただし、スーパーシードの北海道バーバリアンズ A については、10,000 円とする。また、チャレンジLの参加チームが 3 チーム以下の場合は同リーグエントリーチームの参加料を 20,000 円とする。）

参加料は、大会参加申込後 1 カ月以内に別途通知する大会指定口座に振り込むこと。振込手数料は、各チームにてご負担願います。）

※試合機会が 2 試合のみとなるチームには、試合使用球をお渡しすることで参加料負担相当分の一部を還元する。

9 試合日程

(1) 北海道トップ T

<1 回戦> 5 月 29 日（日）

① 午後 時間調整中 定山溪 G 「上磯ラガー対とかチェス」

② 午後 1 時 30 分（予定） 北見市南町河川敷 G 「OKHOTSK BLUE R. F. C 対サツテック」

<準決勝・4 位 5 位決定戦>

① 1 回戦の勝者同士（候補日：6 月 12 日、7 月 24 日）

※「上磯ラガー対サツテック」となった場合は 6/12 北斗市

※「上磯ラガー対 OKHOTSK BLUE R. F. C」となった場合、道央圏のグラウンドで実施

※「とかチェス対サツテック」となった場合、十勝支部管内で実施

※「とかチェス対 OKHOTSK BLUE R. F. C」となった場合、十勝支部管内もしくは北見支部管内で実施

② 1 回戦の敗者同士（候補日：6 月 12 日、その他別で設定）

※上記勝者同士の試合会場の例に準じてグラウンドを確保し実施する。

<決勝戦>

平成 28 年 7 月 31 日（日）時間未定 定山溪 G

「北海道バーバリアンズ A 対 準決勝の勝者」

(2) 北海道チャレンジ L

参加エントリーチーム数が確定していない。エントリーチームが 5 チーム以内の場合は 1 ブロック制で、6 チーム以上の場合、A ブロック（道北・道東地区）及び B ブロック（道央・道南地区）の 2 ブロック制で実施する。

○ 候補日

平成 28 年 5 月 29 日（日）～10 月 2 日（日）で次の日を除く土・日曜日・祝日

※各日とも、会場・時間は未定。対戦チームいずれかの所管支部内で開催する予定。

※ブロック分けは参加エントリー締切後に決定する。

（開催除外日）

◆関東大学ラグビー招待試合「東海大対明治大戦」開催日 平成 28 年 6 月 19 日（日）

◆北海道選手権大会開催日 平成 28 年 7 月 2 日（土）、7 月 3 日（日）、7 月 10 日（日）

◆ジャパンラグビートップリーグ「クボタ対トヨタ戦」開催日 平成 28 年 9 月 4 日（日）

○チャレンジ L 決勝戦（2 ブロック制で実施する場合／各ブロックの各 1 位が対戦）

平成 28 年 10 月 9（日）～詳細未定

○入替戦(トップT4 位チームとチャレンジL 準優勝チーム及びトップT5 位チームとチャレンジL 優勝チームが対戦)

平成 28 年 10 月 16 日（日）or23 日（日）～詳細未定

10 雷雨等荒天時の取扱い

「荒天時や感染症発生等に関する試合の安全対策に係るガイドライン」(平成 26 年 4 月 20 日道協会評議員会承認)に基づき、安全を第一に考え対処する。

なお、試合が中断し、そのまま再開ができなかった場合でも、前半を終えている場合は、そのまま試合成立とする(ハーフタイムは前半に含める)。

試合の中断等を決定するのは、社会人・クラブ委員長とするが、委員長不在の場合は、競技主管支部の運営責任者である社会人・クラブ委員の判断による。

11 顕彰

トップT 及びチャレンジL とも優勝及び準優勝チームを表彰する。トップT 優勝チームは北海道クラブ選手権大会優勝チームとして顕彰し、北海道ラグビーフットボール協会長杯を授与する。その他には楯等を授与する。

第 26 回東日本クラブ選手権大会への北海道ブロック代表としての出場権は、トップT 優勝チームに与える。

12 競技委員の選出

各チームは試合当日の窓口となる<チーム競技委員>を選出すること。当日、グラウンド到着からグラウンドを後にするまで大会本部とチームとの窓口となること。

13 大会参加申込方法

参加チームは、所定の参加申込書を作成し、下記により電子メール等により提出すること。

<提出先>

〒003-0028 -

札幌市白石区平和通 17 丁目南 3-30-813

山崎 高德(社会人・クラブ委員会 委員長)宛

Eメール：sattetsu-yama@ray.ocn.ne.jp 電話：090-9754-5912

<提出物>

(1) 第 42 回北海道クラブ選手権大会 エントリーシート

※提出期日：5 月 13 日(金)

(2) 第 42 回北海道クラブ選手権大会 大会参加申込書及び選手登録用紙

※提出期日：5 月 18 日(水)

申し込み時点において、選手登録が完了している者のみ登録可能。ただし、追加登録をする場合は、試合の前日までに所定の提出先に様式を送付(送信)するとともに、その都度、試合会場において担当クラブ委員に提出すること。

(3) スポーツ安全保険・加入依頼書の写し(コピー)又は、それに類する傷害保険の加入者証の写し。

※加入依頼書等の書類を、その都度、試合会場で担当クラブ委員に提示し、確認を受けること。

14 その他

大会参加申込書類

大会参加必要書類及び資料は下記の北海道協会ホームページからダウンロード可能。

北海道ラグビーフットボール協会 <http://www.hokkaido-rugby.gr.jp/>

以 上